

## 地域農林経済学会 2011 年度理事会議事録

日時：2011 年 10 月 21 日（金） 18：00～19：45

場所：愛媛大学農学部

議長：糸原義人

出席者：荒山裕行、伊庭治彦、浦出俊和、宇山満、大西敏夫、小田滋晃、加賀爪優、桂明宏、亀山宏、岸本喜樹朗、巖善平、佐藤豊信、四方康行、仙田徹志、高田理、辻村英之、平児慎太郎、福井清一、古塚秀夫、中塚雅也、中道仁美、中村貴子、増田清敬、増田佳昭、矢倉研二郎、山田伊澄、山本公平、横溝功（以上 29 名、五十音順）（別途、委任状 13 通）定足数確認（伊庭）

### 1. 会長挨拶

加賀爪会長より開会の挨拶がなされた。

### 2. 議長選出

糸原理事が議長に選出された。

### 3. 議事録署名人選出

山田理事、増田清敬理事が議事録署名人に選出された。

### 4. 報告事項

#### (1) 常任理事会・大会実行委員会の開催状況について

伊庭庶務担当常任理事より、2011 年度の常任理事会・大会実行委員会の開催状況について報告があった。

#### (2) 2011 年度の事業中間報告および会計中間報告について

伊庭庶務担当常任理事より、2011 年度の事業中間報告が、また浦出会計担当常任理事より、2011 年度の会計中間報告がそれぞれなされた。

#### (3) 「農林業問題研究」投稿規定の改定について

荒山編集担当常任理事、矢倉編集常任理事より、「農林業問題研究」投稿規定の改定について、資料に基づき報告があった。先だっで行われた編集委員会において、韓国語文献、中国語文献の引用文献、引用文献のページ番号の表記方法、について要望があり、修正の方向で行うことが報告された。なお、中国語については著者が記載した方法を尊重することで承認されたが、費用の案も勘案しながらも、学会誌の質を高めていく方向が示され、編集委員会に一任することで了承された。また、荒山編集常任理事から、投稿の時期によって、新旧の投稿規定に基づくものが混在する可能性があることの説明があり、了承された。

### 5. 審議事項

#### (1) 2010 年度の事業報告および会計決算報告(案)ならびに会計監査報告について

伊庭庶務担当常任理事より、2010 年度の事業報告がなされた。次に、浦出会計担当常任理事より、2010 年度の会計決算報告(案)の説明がなされ、あわせて桂監事より、2010 年度の会計監査を行った結果として、会計処理が適正に行われた旨の報告がなされた。これらについて審議を行った結果、すべてが原案通り承認された。

#### (2) 2012 年度の事業計画および予算案について

伊庭庶務担当常任理事より、2012 年度の事業計画について、また浦出会計担当常任理事より、2012 年度の予算(案)について説明がなされ、審議を行った結果、すべてが原案通り承認された。

#### (3) 新入会員および退会者の承認について

岸本組織広報担当常任理事より、過去 1 年間の新入会員は 43 件、退会会員は 36 件である旨の説明がなされ、審議の結果、承認された。次に退会申請者のうち会費未収者が 16 件あり、これらについては年度内に会費納入の対応がなされない場合は除籍手続きをとりたい旨の提案がなされ、審議の結果、原案通り承認された。

#### (4) 学会費長期滞納者等の会員資格喪失について

岸本組織広報担当常任理事より、長期会費滞納による会員資格喪失の該当者は過去 1 年間で 15 件があった旨の説明があり、審議を行った結果、年度内に会費納入の対応がなされない場合は除籍手続きをとりたい旨の提案がなされ、審議の結果、原案通り承認された。

#### (5) 支部代表理事連絡会議の開催について

岸本組織担当常任理事より、理事会に先立ち支部代表理事連絡会議を開催し、意見交換を行った旨の報告がなされ、支部代表理事連絡会議の位置づけを検討していく必要性が述べられ、次年度に

向けて検討していくことで承認された。

(6) 学会誌の編集状況について

辻村編集担当常任理事より、学会誌の編集状況について報告があり、了承された。また、中村編集担当常任理事より、J-Stage の掲載と費用負担について説明があり、原案通り、了承された。

(7) 学会賞、学会奨励賞、学会特別賞および学会誌賞の決定について

福井学会賞担当副会長（学会賞選考委員長）より、地域農林経済学会賞、同学会奨励賞、同学会特別賞および同学会学会誌賞の選考経過と結果について説明があり、以下の業績を受賞候補とする案が示され、審議の結果、原案通り承認された。なお、荒山編集常任理事より、理事会資料 25 ページの 3 の (1) 総評部分「学会誌賞については・・・ゆくべきであろう。」の一文について削除要請があり、審議の結果、削除することで了承された。

(地域農林経済学会賞)

推薦なし

(地域農林経済学会奨励賞)

竹内重吉著『大規模干拓地における環境保全型畜産経営』農林統計出版

(地域農林経済学会特別賞)

該当なし

(地域農林経済学会学会誌賞)

中村均司、森下裕之「雲南元陽県の棚田稲作における施肥方法一元陽県土戈寨村における水稲への施肥方法一」『農林業問題研究』第 45 巻第 3 号 (第 176 号)、2009 年 12 月

Sombounmy Phomtavong 「The Impact of Rural Road Investment on Poverty Reduction in the Lao PDR.(ラオスの貧困削減に「対する地方道路投資の効果)」『農林業問題研究』第 46 巻第 3 号 (第 180 号)、2010 年 12 月

(8) 名誉会員の推薦について

伊庭庶務担当常任理事より、本年度の名誉会員候補者は、辻井博会員が、「名誉会員推薦内規」第 2 条 (1) の規程に該当するとの報告があり、原案通り了承された。

(9) 規程の改正について (個別報告優秀賞表彰規程)

横溝企画担当常任理事より、個別報告優秀賞表彰規程の規程改正について、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案通り了承された。

(10) 個別報告優秀賞審査手続き細則の変更について

宇山企画担当常任理事より、個別報告優秀賞審査手続き細則の変更について、資料に基づき説明があった。荒山編集担当常任理事より、審査結果の評価にかかわる文言の修正要請があり、審議の結果、その指摘を同細則に反映させることで了承された。

(11) 次回大会について

加賀爪会長より、次回大会は、大阪経済大学で開催したい旨の報告がなされ、承認された。

(12) その他

①中道理事より、大会開催にあたり、開催校の業務を引き継ぐようなマニュアルづくりの提案があり、愛媛大学から次期開催校に引き渡される旨の報告があった。

②中道理事より、企画セッションの選定過程が不透明であること指摘があった。特に震災関係のセッションをあった方が良かったとの指摘があり、次年度の企画には意見を反映させたい旨の説明が増田企画担当常任理事、加賀爪会長よりあった。

③中道理事より、理事会運営が形骸化しているとの指摘があった。

④伊庭庶務担当常任理事より、人見理事の後任の九州支部長として矢部理事、後任の九州支部の理事の候補者として坂井教郎氏 (鹿児島大学) が九州支部より提案されたことが報告され、審議の結果、了承された。

6. 高田副会長より閉会の挨拶がなされた。

以上

上記議事録を承認いたします。

(承認年月日)

2011年11月15日

(署名人氏名)

増田 清敬

上記議事録を承認いたします。

(承認年月日)

2011年11月18日

(署名人氏名)

山田 伊澄